

2009 年度受託研究概要報告

# 市川町内ゴルフ製造事業所、市川町商工会との連携による ゴルフクラブ発祥の地をキーワードにした商品開発、キャラクター開発

## 研究メンバー

大田尚作 デザイン学部プロダクトデザイン学科教授  
瀬能徹 デザイン学部ファッションデザイン学科准教授

## 委託者

市川町商工会

## 研究概要

ゴルフクラブ（アイアン）を我が国で最も早く生産を始めたのが市川町である。今回、市川町商工会よりプロダクト・ファッションデザイン学科3回生を対象に、学生達からのアイデアを募集したいとの依頼があった。

## 研究成果

学生全員で市川町を訪問し、商工会にて質疑応答を行った。両学科の学生が各自で以下の2項目について提案を行った。

1. 町おこしに関するイベント及びキャラクターの提案
2. ゴルフアイアン関連グッズの提案

<特徴>

1. 市川町担当者を本学に招き中間発表を実施し、意見交換会を行った。
2. 意見交換会で得られたアドバイスを基に、アイデアのブラッシュアップを行った。

<まとめ>

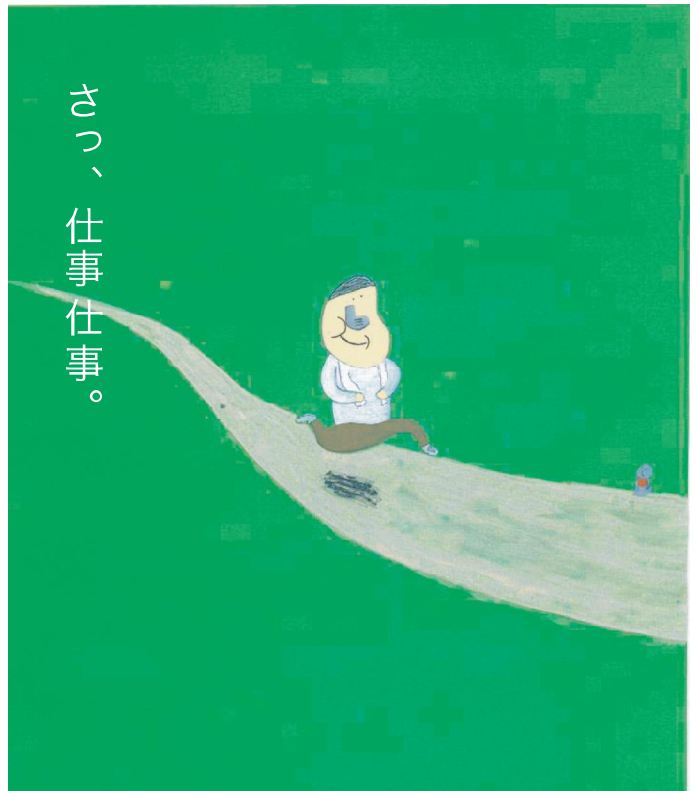
参加学生の取り組みにおける温度差はあったものの、生きた実践教育としての効果は確認できた。



写真1 ガムテープのデザイン提案



写真2 封筒のデザイン提案



技術があるから、「いいアイアン」。



Ichikawa



Ichikawa

図1 ロゴマーク

写真3 ポスターのデザイン提案